

[okazaki_166]

| | |
|--------|---|
| 活動タイトル | 「第 34 回えべつ環境・SDGs 広場 2024」の開催 |
| 実施日 | 2024 年 6 月 22 日（土）～23 日（日）10：00～16：00 |
| 場所 | 江別市野幌公民館（江別市） |
| 対象数 | 約 630 人 |
| 内容 | <p>「えべつ環境広場」は、江別市と市内の環境活動団体等が連携し、環境に関する情報提供や、市民と一緒に環境について考える場として、平成 3 年（1991 年）から開催しているイベントで、今回で 34 回目です。昨年から名称を「えべつ環境・SDGs 広場」に変更して、SDGs の観点もよりアピールするようにしています。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none">・無料映画上映会「もったいないキッチン」・食材使いきりレシピ講習会「保存性 UP！で、食品ロス削減!! 知られざる発酵の世界」・講演会「環境と共生する未来の創り方～農、こども、湿地、防災の視点から～」・サステナブルな暮らしや身近な SDGs のヒントが詰まった各団体による展示「環境屋台村」・同時開催「2024 消費者のひろば」 <p>たくさんある展示やイベントに参加してもらうための工夫として始めたスタンプラリーも好評です。5 か所のスタンプを集める毎に、出展者の方々にご提供いただいたエコグッズが当たるガラガラ抽選器を 1 回まわすことができます。目的としていなかった場所を訪問したり、全部の展示を回るきっかけともなっているようです。参加人数は、昨年と同じでしたが、ブースの来場者総数が、昨年比 1.5 倍となっていることから、今年は、皆さんがより多くのブースを回ってくださったようで、環境や SDGs に関する幅広い情報に触れていただけたと思います。</p> <p>さらに、「来てくれた人たちへの関わり方、接し方などの学びがあった」「一人ひとりが違う反応や違う価値観を持っており、対応力が身についた」「他団体の環境啓発ブースを見て勉強になったし、クイズを通して子ども達の純粋な疑問や新たなことを知ることができ勉強のモチベーションにも繋がった」など、出展者の皆さんにとっても、学びの多い機会となったようです。</p> <p>また、今年も江別市の 4 つの大学（酪農学園大学や北海道情報大学、札幌学院大学、北翔大学）の多くの学生たちが、展示やボランティアスタッフとして会場を盛り上げてくれました。</p> <p>なお、例年通り今年も、ポスター・チラシの印刷に伴って排出された CO2 や、会場で使用する電力による CO2 は、カーボン・クレジットでオフセット（相殺）しています。</p> <p>その他、出展の様子などについては次の特設ページをご覧ください。</p> <p>▼第 34 回えべつ環境広場 2024</p> <p>https://ebetsu-earth.net/modules/pico/index.php?content_id=11</p> |

えべつ環境広場の主催は「えべつ地球温暖化対策地域協議会」です。(会長：安倍推進員 副会長兼事務局長：岡崎推進員)

(地球温暖化対策地域協議会は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」で、地球温暖化防止活動推進員が、地方公共団体や、事業者、住民等と連携して、日常生活における温室効果ガスの削減を図るものと位置づけられており、推進員の重要な活動の一つです)

▼えべつ地球温暖化対策地域協議会

<http://ebetsu-earth.net/>

実施写真等

